

# 仲道郁代

## ピアノ・リサイタル

### 劇場の世界

ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第19番 Op.49-1 BEETHOVEN: Piano Sonata No. 19 in G Minor, Op. 49, No. 1  
ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第20番 Op.49-2 BEETHOVEN: Piano Sonata No. 20 in G Major, Op. 49, No. 2  
ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第18番 Op.31-3 BEETHOVEN: Piano Sonata No. 18 in E-Flat Major, Op. 31, No. 3  
シューマン：パピヨン Op.2 SCHUMANN: Papillons, Op. 2  
シューマン：謝肉祭 Op.9 SCHUMANN: Carnival, Op. 9

2023年6月3日(土)

14:00開演 [13:00開場 / 16:00終演予定]

サントリーホール

東京メトロ 溜池山王駅13番出口徒歩10分  
東京メトロ 六本木一丁目駅3番出口徒歩5分

全席指定(税込) S席¥6,000 A席¥5,000 B席¥4,000

※特別割引チケットについては裏面をご覧ください。

11月5日(土) 前売開始

ジャパン・アーツびあオンラインチケット 10月28日(金)  
※先行発売で満席になった席種は、以降発売されません。

お申込み

ジャパン・アーツびあ 0570-00-1212 [www.japanarts.co.jp](http://www.japanarts.co.jp)

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017

チケットびあ [t.pia.jp](http://t.pia.jp) [Pコード: 227-236]

イープラス [eplus.jp](http://eplus.jp)

ローソンチケット [l-tike.com](http://l-tike.com) [Lコード: 35804]

主催：ジャパン・アーツ 特別協賛： ユニオンツール株式会社

協力：ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル / ヤマハミュージックジャパン

公演情報 & WEB  
申込みはこちら



# 仲道郁代 The Road to 2027 リサイタル・シリーズ

仲道郁代の近年の活動として最も注目されている「The Road to 2027」。

10年にわたる壮大な計画は、大好評のうちに前期を終えました。2023年からは、いよいよ後期がスタートします。

「私の芸術性がここに全て表れる」と仲道本人が語るとおり、一つ一つの公演には仲道の音楽哲学が凝縮されています。

2027年とその先へと向かう仲道郁代の旅路を、ぜひ一緒にご覧ください。

The  
Ikuyo  
Nakamichi  
Road  
to  
2027

## 思索するピアニストNAKAMICHI

仲道郁代のベートーヴェン演奏が進化・深化し続けている。それはまさに音楽修辭学の実践だ。バロックの音形論とか情緒論といった厳格な理論ではなく、むしろ詩学でいうトポスの探索だ。どんな小さな音形や主題にも意味があり、特定の情念を喚起させるという仲道の演奏姿勢がもたらすベートーヴェン解釈が説得力をましている。シリーズ各回につけられたテーマそのものがすでに一つのトポスとなっている。

平野 昭 (音楽学者・評論家)

「The Road to 2027」のプログラムを見て驚いた。毎回が考え抜かれた組み立てで、しかも仲道さん自身によってテーマが掲げられている。このテーマの下でこの曲が演奏されるのなら、哲学をやってきた私にも語ってみたいことが山ほどある！何しろベートーヴェンは、音で哲学しちゃった人なのだから。

かくして毎年私ども慶應義塾大学文学部に仲道さんをお招きし、その年のテーマに合わせたお話を伺いながら一緒に議論させていただく至福の時を過ごすこととなった。真摯にしてたゆまぬ探求心に裏打ちされてますます奥行きと深みを増す仲道さんのベートーヴェンは、毎回新たな発見にうち満ちている。

齋藤慶典 (哲学者・慶應義塾大学教授)

## 春のシリーズ

### パッションと理性

モーツァルト：ピアノ・ソナタ K.310  
ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第23番「熱情」 Op.57  
ブラームス：ピアノ・ソナタ第3番 Op.5

### 悲哀の力

ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第8番「悲愴」 Op.13  
ブラームス：8つのピアノ小品 Op.76  
シューベルト：ピアノ・ソナタ第19番 D958

### 音楽における十字架

ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第22番 Op.54、第21番「ワルトシュタイン」 Op.53  
ショパン：2つのノクターン Op.48  
シューマン：ピアノ・ソナタ第3番 Op.14

2028年3月に延期 (会場未定)

### ドビュッシーの見たもの

ドビュッシー：前奏曲集 第1巻、映像 第1集、映像 第2集、喜びの島  
シューマン：アレグロ Op.8、幻想小曲集 Op.12、予言の鳥 Op.82-7、ピアノ・ソナタ第1番 Op.11



「The Road to 2027」からの初のライブ・レコーディング

### 幻想曲の系譜

モーツァルト：幻想曲 K.475  
シューマン：幻想曲 Op.17  
ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第28番 Op.101  
シューベルト：さすらい人幻想曲 D760 Op.15

### 幻想曲の模様

ブラームス：2つのラプソディ Op.79より第1番  
シューマン：クライスレリアーナ Op.16  
ショパン：幻想曲 Op.49  
スクリャーピン：12のエチュード Op.8より第1番、第12番、幻想曲 Op.28

令和3年度  
文化庁芸術祭  
「大賞」  
受賞

### 知の泉

ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第17番「テンペスト」 Op.31-2  
ショパン：バラード第1番 Op.23  
リスト：ダンテを読んで S.161-7  
ムソルグスキー：組曲「展覧会の絵」

### 前奏曲

ドビュッシー：前奏曲集 第2巻  
ラフマニノフ：前奏曲集 Op.23より、前奏曲集 Op.32より、前奏曲「鐘」 Op.3-2

### 劇場の世界

ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第19番 Op.49-1、第20番 Op.49-2、第18番 Op.31-3  
シューマン：パピヨン Op.2、謝肉祭 Op.9

### ブラームスの想念

ブラームス：7つの幻想曲 Op.116、3つの間奏曲 Op.117、6つの小品 Op.118、4つの小品 Op.119

### 夢は何処へ

ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第27番 Op.90、第13番 Op.27-1、第14番「月光」 Op.27-2  
シューベルト：ピアノ・ソナタ第18番「幻想」 D894 Op.78

### シューベルトの心の花

シューベルト：4つの即興曲 D899 Op.90、4つの即興曲 D935 Op.142

### 高雅な踊り

ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第24番「テレゼ」 Op.78、第25番 Op.79、第26番「告别」 Op.81a  
リスト：「村の居酒屋での踊り」 S.514  
ラヴェル：優雅で感傷的なワルツ  
ショパン：ワルツ「告别」 Op.69-1、ワルツ Op.64-2、ポロネーズ第6番「英雄」 Op.53

### ラヴェルの狂気

ラヴェル：鏡、水の戯れ、夜のガスパール

### 音楽の哲学

ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第30番 Op.109、第31番 Op.110、第32番 Op.111  
シェーンベルク：6つの小さなピアノ曲 Op.19

### 生と死の揺らぎ

ショパン：ピアノ・ソナタ第2番「葬送」 Op.35  
ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第29番「ハンマークラヴィア」 Op.106

### 変奏曲

モーツァルト：きらきら星変奏曲 K.265  
シューマン：アベッグ変奏曲 Op.1  
ラフマニノフ：コレッリの主題による変奏曲 Op.42  
ベートーヴェン：創作主題による32の変奏曲 WoO.80  
ブラームス：ヘンデルの主題による変奏曲とフーガ Op.24

「実体のあるものも、ないものも音に変換されてそこにあるかのように立ち昇る……」、と仲道郁代さんはドビュッシーの本質を語っています。その演奏は、言葉通りに、作曲家が音に込めた微細な気配までも見事に映し出していました。音楽へのこの深い感応力が、ショパンやシューマンの魂の哀しみに、シューベルトやブラームスの真摯なひたむきさに、スクリャーピンの色彩にみちた神秘に、ラフマニノフの抒情の劇性に、ラヴェルの粋な佇まいの裏に隠された真実に……光を当ててくれることなのでしょう。

松橋麻利 (音楽学者・ドビュッシー研究家)

## 秋のシリーズ

### ショパン

～プレリューの響き～  
ショパン：バラード第1番 Op.23、バラード第2番 Op.38、バラード第3番 Op.47、バラード第4番 Op.52、24の前奏曲 Op.28

### ショパン

～プレリューの響き～

仲道郁代  
The Road to 2027  
リサイタル・シリーズ

仲道郁代がベートーヴェン没後200周年と自身の演奏活動40周年が重なる2027年に向けて企画した、10年にわたるコンサートシリーズ。ベートーヴェンを核に据えた「春のシリーズ」とピアノ主義の新境地に挑む「秋のシリーズ」からなる。2021年秋のシリーズ「幻想曲の模様」(東京文化会館)は令和3年度文化庁芸術祭「大賞」を受賞した。

東京での次回公演

「秋のシリーズ」  
「ブラームスの想念」

2023年10月22日(日)  
東京文化会館小ホール

「春のシリーズ」  
「夢は何処へ」

2024年春予定

劇場の世界

人生はままならないものだ。  
だから劇になぞらえられる。

ベートーヴェンは、シューマンは、  
そのままならない想いにどう向き合ったのか。

自身で切り拓いたドラマの中に、  
心模様が見えてくるベートーヴェン。

さまざまな人物をカレイドスコープのように  
登場させることで、自身を探したシューマン。

そのドラマの中に私たちは、

私たち自身をも見つけることができるかもしれない。

そしてこのままならない人生が、愛しく思えてくるに違いない。

仲道郁代



仲道郁代  
オフィシャル  
ウェブサイト



【チケットお申し込み】

ジャパン・アーツびあ

0570-00-1212  
www.japanarts.co.jp

サントリーホール  
チケットセンター  
0570-55-0017

チケットぴあ  
t.pia.jp  
[Pコード: 227-236]

イープラス  
eplus.jp

ローソンチケット  
l-tike.com  
[Lコード: 35804]

【特別割引チケット】 ジャパン・アーツびあオンラインチケットおよびジャパン・アーツびあコールセンターで受付

●学生席 (A席¥2,500 B席¥2,000) 社会人学生を除く公演当日25歳までの学生が対象です。当日は学生証を提示の上、ご入場下さい。(学生証がない場合、一般価格との差額をいただきます。)

●シニア料金 65歳以上の方はシニア料金 (S席¥5,400 A席¥4,500 B席¥3,600) でお求めいただけます。

●車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。必ず事前に御予約ください。(ジャパン・アーツびあコールセンターのみで受付)

【次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さい】

- ① やむを得ない事情で曲目等が変更になる場合がございます。公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。
- ② いかなる場合も再発行はできません。紛失等に十分ご注意ください。
- ③ 開演時間に遅れますと、長時間ご入場をお待ちいただくことになります。時間には余裕を持ってお越し下さい。
- ④ ご入場には一人1枚チケットが必要です。また、未就学児の入場はご遠慮ください。
- ⑤ 本公演はすべて指定席です。お持ちのチケット以外の座席ではご鑑賞いただけません。
- ⑥ 場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話の使用は固くお断りいたします。
- ⑦ ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。
- ⑧ お席によっては舞台が見切れる場合がございます。
- ⑨ 他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合があります。
- ⑩ 公演実施の可否は新型コロナウイルス感染状況を見極めて慎重に判断させていただきます。

Twitterでフォローする @japan\_arts

仲道郁代の名盤 @RCA RED SEAL

●は公演曲収録アルバム

ドビュッシーが心に投影した理想の響きがここに。



ドビュッシーの見たもの  
前奏曲集I・映像I/II・  
喜びの島  
最新録音  
ハイブリッドディスク  
● SICC 19053  
¥3,300(税込)

仲道郁代が辿る、深遠かつ多様なベートーヴェンの音世界。



仲道郁代ベートーヴェン集成〜  
ピアノ・ソナタ&協奏曲全集 ●  
17枚組 | 完全生産限定  
12CD+3ハイブリッドディスク  
+2DVD  
● SICC 39032~48  
¥19,800(税込)

仲道の「音楽の故郷」、シューマンへの帰還。



シューマン:  
ファンタジー  
ハイブリッドディスク  
● SICC 19008  
¥3,300(税込)

ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ全集 第16番・第17番「テンペスト」・第18番 ●

CD ● BVCC 34104 ¥2,640(税込)

ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ全集 第29番「ハンマークラヴィアー」、第19番&第20番 ●

CD ● BVCC 34107 ¥2,640(税込)

シューマン:謝肉祭 ●

CD ● BVCC 1089 ¥2,136(税込)

優れた製品は、常に最高のパフォーマンスを奏でる。

ユニオン ツール株式会社  
http://www.uniontool.co.jp

ユニオンツールはオフィシャルスポンサーとして、音楽活動を全面的に応援しています